




無汗症にてステロイドパルス療法を受けられる患者様へ

患者氏名： \_\_\_\_\_ 様 入院病棟： \_\_\_\_\_ 病棟 主治医： \_\_\_\_\_ 受け持ち看護師： \_\_\_\_\_ No1/1

日付	/ /	
入院日数	1 日目	2 日目
イベント	入院日	治療
目標 毎日看護師と 評価します	<input type="checkbox"/> 入院生活について理解できる	
	<input type="checkbox"/> 副作用の症状（不眠、倦怠感など）がない	
	<input type="checkbox"/> 日常生活の注意点、感染の予防行動を言える	<input type="checkbox"/> 退院後の不安がない
<input type="checkbox"/> 38℃以上の発熱がない、治療の必要性が理解できる、薬物療法の内容と副作用が分かる		
内服 注射	入院日より3日間、ステロイドの点滴をします（2時間かけて行います）	 点滴終了後に午後退院となります
検査	血液検査があるときはお知らせします	
治療 処置	ステロイドの点滴の前後で血圧・脈拍・体温を測定します 軟膏処置、または他の処置があるときはお知らせします	
食事 飲水	治療食や制限食のある場合、看護師より説明があります	
清潔	シャワー浴ができます	
安静 活動	 制限はありません	退院基準：副作用症状がなくステロイドパルス療法を終了できる
説明 指導	<p>ステロイドパルス療法の副作用症状について説明します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>点滴中の味覚異常、ほてり、頭重感、全身倦怠などが一過性に見られることがあります</li> <li>電解質作用により、徐脈や血圧上昇、浮腫をきたすことがあります</li> <li>身体の抵抗力が落ちて感染しやすくなります。マスク着用、手洗い・うがい、食後の歯磨きが大切です</li> <li>血糖値が高くなる場合があります。入院前に外来で血液検査をして糖尿病がないか確認しています</li> <li>胃が悪くなる場合があります。何か症状があるときは教えてください</li> <li>ステロイドには脳を興奮させる作用があるため、人によっては不眠になることがあります。症状が現れたときは教えてください。睡眠導入剤を内服することも出来ます</li> <li>便秘になる場合があります。下剤を内服することも出来ます</li> </ul>	
		退院後は風邪をひかないように、手洗い・うがい、食後の歯磨き、禁煙を心がけましょう

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります